

お知らせ

例年よりかなり早い梅雨入りとなりましたが、みなさん、お変わりなくお過ごしでしょうか。さて、富合公民館主催講座「リメイク缶に親子で寄せ植え」「おいしいパン作り」は新型コロナウイルス感染症拡大のため開催を中止いたしました。参加者の皆様の安全を最優先に配慮して実施いたしますので、ご理解いただきますようしく願います。

富合公民館主催講座のご案内

6月、7月の富合公民館主催講座をご案内します。ご応募お待ちしております。
※新型コロナウイルスの感染状況により延期・中止の場合や、募集定員により抽選になる場合などがございます。参加される場合は感染予防対策にご協力をお願いします。

講座名	開催日	時間	対象	費用	申込	URL
プログラミングに チャレンジ	7月18日、25日 日曜日	午前10時 ～正午	小学4年生以上 ～中学生 12人	資料代 500円	7/8まで (抽選)	
ロボットカーを走らせることで、プログラミングの基礎を学びましょう。						
夏休み！絵画教室	7月31日、土曜日 8月1日、日曜日	午後1時～ 4時	小学生12人	画用紙 代50円	7/15まで (抽選)	
夏休みの課題などから自分の描きたいものをA4程度の紙に簡単な下描きをしてきてください。講師の指導を参考に作品に仕上げていきましょう！						
夏休み！書道教室	8月 5日、12日、19日 木曜日	午前10時 ～正午	小学生12人	無料	7/21まで (抽選)	
書道の基本を学んで、夏休みの課題などに挑戦してみましょう！						

★主催講座申込方法★

- ①返信用往復はがきで上記の公民館宛先へ郵送
 - ②富合公民館ホームページ>主催講座より
 - ③公民館窓口へ(返信用はがきを1枚持参ください。)
- ※先着順の場合は②か③でお申し込みください。

※往信用はがきには以下の内容をご記入ください。

- 講座名 ●お名前(ふりがな)
- 年代 ●住所 ●電話番号



熊本市 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種のお知らせ

熊本市内にお住まいの方は、指定の医療機関や集団接種会場などで新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を無料で受けられます。接種には、対象者へ郵送される「接種券・予診票」と、事前の「予約」が必要です。予約方法 (1) かかりつけ医で予約する (2) インターネットで予約する。 (3) 電話で予約する (0120 096 885)

※ (2)インターネット予約については公設公民館等(富合公民館含む)にご相談ください。なお、接種券をご持参ください。

■令和3年 7月～8月の開館日（○：休館日）

平日 9:30-19:00
土日祝 9:30-18:00

と



みあい図書館だより (7月号)

とみあい図書館

〒861-4151 南区富合町清藤400 Tel.357-4580

*令和3年 7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑬	20	21	22	23	24
25	⑭	27	28	29	30	31

*令和3年 8月

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	9	⑩	11	12	13	14
15	⑪	17	18	19	20	21
22	⑫	24	25	26	27	28
29	⑬	31				

7月のことを日本の古い呼び名で「文月」といいます。昔七夕に書物を干す行事があって書物（文）をひらく（披く）という意味から、「文披月（ふみひろげつき）」と呼ばれるようになり、それが「文月」になったという説があります。「文月」にちなんで、とみあい図書館では、読書の記録を残せる「読書手帳」を配布予定です。ご希望の方はカウンターまでお申し出ください。
課題図書の見学もはじめています。ぜひご利用ください。

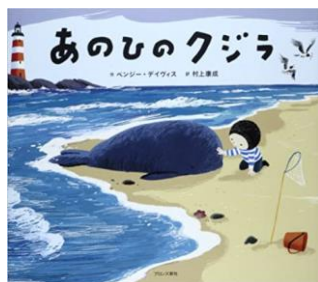


今月のおすすめ本

『あのひのクジラ』

ベンジー・デイビス／作 村上 康成／訳

浜辺に打ち上げられた小さなクジラを連れて帰った少年ノイ。クジラは寂しかったノイの良き話し相手になった。やがて日が暮れる頃、おとうさんが帰ってきて…。



『わたしたちのカメムシずかん』

鈴木 海花／文 はた こうしろう／絵

校長先生の一言から臭くてやっかいもののカメムシを調べはじめた子供たち。標本は一匹一匹増えて30種を超え、ついに自分たちの「カメムシずかん」をつくることになります。



『エピソードで読む世界の国243』



世界243の国と地域の地図や国旗、面積・人口・首都・通貨・宗教といった基本データと様々なエピソードや歴史と成り立ちを収録。

『感染症文学論序説』

石井 正己



コレラ、結核、腸チフス、赤痢、ペスト、百日咳、スペイン風邪…。近代日本の文豪たちは感染症をどう書いたのか。感染症の実態を伝える重要な歴史的証言として、文学を読み直す。